

産学連携による新製品の開発 「マウス心筋細胞単離キット」の販売開始

滋賀医科大学研究活動統括本部 研究戦略推進室 産学連携推進部門 尾松万里子特別教授は、株式会社夏目製作所と共同で、マウスの心筋細胞を簡単に単離できる「マウス心筋細胞単離キット」を新たに開発しました*。株式会社夏目製作所は、3月28日からキットの販売を開始し、同日、第101回日本生理学会大会会場(北九州市)で製品展示を行いました。

実験動物の心筋細胞を単離するためには、組織に存在するコラーゲン等を溶かす酵素液を心臓に流す必要があり、ランゲルドルフ装置を用いた逆行性灌流法が用いられてきました。しかし、マウスの心臓は非常に小さいため、高度な技術スキルが必要です。

本製品は、順行性灌流法という画期的な方法によって生存率の高い心筋細胞の単離を可能にする実験器具のキットであり、プロトコルに従ってマウスの心筋細胞を用いた実験をすぐにスタートすることができます。

*本学開発協力者：福永諒医員(血液内科)、藤田聖実大学院生、里岡大樹准教授、平田多佳子教授(生命科学講座・生物学)



尾松万里子
特別教授



製品写真



学会での展示の様子

製品のポイント

- ・本製品は、滋賀医科大学 尾松万里子特別教授と株式会社夏目製作所が共同で開発したものです。
- ・生存率の高いマウス心筋細胞を単離するための簡便な順行性灌流法を採用しており、新生仔から高齢マウスにも適しています。
- ・必要となる器具がキットとなっており、プロトコルに従った実験をすぐにスタートすることができます。



Jove(プロトコル)
はこちらから



商品紹介
はこちらから

《詳細に関するお問い合わせ先》

滋賀医科大学 研究活動統括本部研究戦略推進室産学連携推進部門

尾松万里子 特別教授

TEL:077-548-2936

株式会社夏目製作所 プランニングチーム 小川哲平

TEL:03-3813-3251

《プレスリリース発信元》

滋賀医科大学 総務企画課広報係 担当:岩品

TEL:077-548-2012 / e-mail:hqkouhou@belle.shiga-med.ac.jp